



地域医療支援病院 富山市民病院

発行日: 2017年7月

富山市今泉北部町2-1 Tel:076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp>

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします。

診療科紹介

血液内科の紹介

赤血球、白血球、血小板および血漿蛋白の異常の原因を精査、診断し治療することが血液内科の役割です。具体的には、白血病、骨髄異形成症候群、骨髄増殖性腫瘍、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの造血器悪性腫瘍と、貧血全般、特発性血小板減少性紫斑病、血友病、フォン・ヴィレブランド病、抗リン脂質抗体症候群などの非腫瘍性疾患が対象となります。

ブランニュー トピック

Brand-new topic

【骨髄増殖性腫瘍】

骨髄増殖性腫瘍 (MPN) とは、骨髄における1系統以上の骨髄系細胞の増殖を特徴とする造血幹細胞のクローン性 (腫瘍性) 疾患です。WHO分類2016改訂版では7病型に分類されましたが、BCR-ABL1陽性である慢性骨髄性白血病を除くと、代表的なMPNとしては真性赤血球増加症 (PV)、本態性血小板血症 (ET)、原発性骨髄線維症 (PMF) の3病型が挙げられます。

MPNの治療については、従来のハイドロキカルバミドに加えてPMFおよびPVに対してJAK2阻害薬であるルキシリチニブ (ただし、PVの場合は既存治療が効果不十分又は不適当な場合に限り、ETに対してアナグレリドが承認され、実臨床の場で治療の選択肢が大幅に広がりました。

MPNの診断には、JAK2 V617F、CALR、MPLの遺伝子変異の確認が必要となっています。JAK2 V617F変異は外注で検査可能ですが保険収載されておらず、また、CALRおよびMPL変異は外注でも検査できません。当院では順天堂大学医学部血液内科の臨床研究に参加し、これらの遺伝子異常すべてを検索していただき、その結果を診断および治療に反映させています。

【検査】

骨髄検査：骨髄検査には骨髄穿刺と骨髄生検があります。白血病や骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫の診断および悪性リンパ腫の骨髄浸潤の有無の検索はもちろんのこと、不明熱の鑑別診断にも必須の検査です。

リンパ節生検：悪性リンパ腫の診断には必須の検査です。当院では悪性リンパ腫の病理診断をより確実にするため院内READ systemを導入し、当科と当院病理診断科および岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学 (腫瘍病理) 分野で連携し、悪性リンパ腫診断の細分類を行い治療に当たっています。

《メンバー》寺崎 靖血液内科部長、米山 聖子医師の2人の常勤医師と、非常勤医師の山崎 宏人医師 (金沢大学血液内科) の計3人体制で診療を行っております。



左から 米山医師、寺崎部長、山崎医師

研修・講演・勉強会のご案内〈8月分〉



1. 地域連携・開放型病床症例検討会

※8月の開催は、ありません。

予告

日時：平成29年9月12日（火）19：00～20：15

場所：当院3階 講堂

内容：①ミニレクチャー（担当）外科

②症例検討 2例

耳鼻いんこう科・頭頸部外科症例、歯科口腔外科症例を予定しています。

2. 内科CPC

※8月はありません。

3. 緩和医療委員会学習会

※8月は、都合により開催がありません。

予告

日時：9月12日（火）17：45～18：45

場所：看護外来

●テーマ：口腔ケア

●講師：摂食嚥下・口腔ケア

エキスパートナース 山本 美絵

4. 医療機器研修会

※8月はありません。

5. 糖尿病研究会定例学習会

日時：8月10日（木）17：45～18：30

場所：看護外来

●テーマ：糖尿病について

●講師：内分泌代謝内科医師 清水 暁子

※7月から8月に予定が変更になっています。

6. 感染予防対策学習会※すべて同じ内容です。

日時：8月10日（木）①12：15～12：50

②17：30～18：05

8月21日（月）①14：00～14：35

②15：00～15：35

8月30日（水）①12：15～12：50

②17：30～18：05

場所：講堂

●テーマ：はしか（麻疹）の感染対策について知ろう

●講師：感染管理認定看護師 安田 恵

7. 接遇力向上研修会

日時：8月18日（金）17：45～19：00（時間厳守）

場所：講堂

●テーマ：ロールプレイング大会

8. 褥瘡対策学習会

日時：8月25日（金）17：45～19：00

場所：集団指導室

●テーマ：褥瘡対策用具の選び方

●講師：皮膚・排泄ケア認定看護師 青木 かずみ

9. NST学習会

(1) 日時：8月7日（月）17：30～19：00

場所：講堂

●テーマ：①在宅栄養療法 老年期の栄養管理

②症例検討

●講師：①神経内科医師 林 茂

(2) 日時：8月28日（月）17：30～19：00

場所：講堂

●テーマ：呼吸器疾患（COPD・誤嚥性肺炎）の
栄養管理

●講師：山本内科医院医師 山本 宏樹先生

10. 看護研修

《衛星研修S-QUE Eナース》

(1) 日時：8月9日（水）17：30～18：30

場所：看護外来

●テーマ：ケアの優先順位のエビデンス

～状況判断力を高めよう

(2) 日時：8月23日（水）17：30～18：30

場所：看護外来

●テーマ：アセスメント力を高める胸腹部画像判
読の理解

《衛星研修S-QUE 新特別企画》

日時：8月4日（金）17：30～19：00

場所：看護外来

●テーマ：病院環境フォーラム'17 病院機能評価2017

「その人らしく生きる」を支えたい

日本看護協会認定
緩和ケア認定看護師
金丸 修子



緩和ケアは身体と心のつらさを和らげ、その人らしい日々を送っていただくことを目的としています。

当院では、緩和ケア外来・緩和ケアチーム・緩和ケア病棟という形で緩和ケアを提供しており、診断時、治療中、在宅療養中、どの時期においても緩和ケアが受けられます。

緩和ケア外来では、痛みや呼吸困難感などががんによって引き起こされる身体の症状の緩和と、気持ちのつらさの緩和を行い、穏やかに在宅での療養が継続できるよう支援しています。

外来通院が困難となった場合には、入院していただき体調が整うようお手伝いします。

緩和ケア病棟ではなく一般病棟に入院されている方には、緩和ケアチームがサポートし、医師や看護師、リハビリスタッフなど多職種で協働し“つらい症状の緩和”に努めます。

また、退院した場合、必要に応じて緩和ケア認定看護師が訪問看護師に同行し、在宅でも専門的な緩和ケアが受けられるよう体制も整えています。

患者さんやその家族の価値観や思い、希望を尊重し、その時の状態に合わせた生活の質・生命の質が維持できるよう支えていきたいと思っています。今後ともよろしく申し上げます。

8月の休診日

内科	整形外科・関節再建外科	小児科
樋上 28日	澤口 4日、15日、22日、25日	橋本 16日～18日
中村裕 14日～16日	五嶋 8日、10日	柴田 1日～4日
清川 7日	重本 2日、4日、14日、28日	高崎 30日
林 24、25日	麻酔科	眼科
石浦 8日、15日	高木 8日、18日	山田 10日、14日
蓑内 22日	松浦 2日、16日	藤井 4日、7日、8日
寺崎靖 18日	精神科	耳鼻いんこう科・頭頸部外科
上山本 1日	長谷川 21日～31日	辻 14日～17日
打越 24日	伊東 1日～4日、25日	歯科口腔外科
水野 14日～17日	形成外科	寺島 14日～18日
芝 22日	宮下 1日～3日、16日	
山田 4日、7日～10日、28日	皮膚科	
杉本 22日	野村 14日、15日	
多田 1日	泌尿器科	
外科・消化器外科・乳腺外科	児玉 14日、15日	
寺田 17日	高瀬 25日	
佐々木 8日	産婦人科	
呼吸器・血管外科	三輪 14日～17日	
瀬川 7日、8日	齋藤 29日、30日	
湖東 30日、31日	吉越 14日、16日、18日	
土岐 15日		
関Dr 22日		



作・病院ボランティア 篠崎佳子

編集後記

毎日の温度変化になかなか順応できず、体調がすぐれない日々が続いています。季節のものを食べると体に良いと言われており、時期のものを積極的に食べるようにしています。実家から頂く夏野菜は、形はいびつですが味は抜群で、野菜嫌いな子供もきゅうりやトマトは丸かじりで食べています。季節のものを沢山摂って夏を乗り切ろうと思います。
(ふれあい地域医療センター 江本かおり)

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。
送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん・なんでも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp